

一人ひとりが大切にされるまち立川へ

はら
原ゆき

元
小学校
教員

一児の
母

ミスター年金
長妻昭
元秘書

34歳



※本号では、立憲民主党原ゆきさんの主張と政策、活動、プロフィール等をご紹介します。

子育て、福祉が充実したまちに

立川で生まれ育った私は、現在立川で子育てをしています。現職の立川市議会議員のなかで、子育て中の母親議員は一人もいません。

私は子育て中の当事者として、自分自身が経験しながら感じたことを市政の中で生かしたいと考えるようになりました。

立川市は南部に福祉、文化、子育て施設が集中し、北部との南北地域格差が生じています。

私は立川に住むすべての人々の子育て環境をもっと良くすることで、地域福祉の向上に尽力します。

市民の声を施策に反映

市民の声をダイレクトに施策に反映し、人に対する手厚い支援をすることが豊かなまちづくりにつながります。

私が9年間の教育現場で経験した課題は、社会の理解不

足や構造の問題に起因していました。

私はこれらの経験から、一人ひとりに寄り添い、声なき声を代弁したいと思うようになりました。

自己責任ではなく、支え合い助け合える地域へ。問題解決に向けて全力を尽くします。

今こそ平和を

平和が脅かされる日々が続く、「核共有」「軍事強化」という言葉も聞こえてきます。

しかし、平和は軍備強化でつくりだせるものではありません。争いに加担するすべての圧力に、地域から声をあげて反対します。

未来を生きる子どもたちのために、責任をもって行動してまいります。

立川市のために全力で活動しています！



ウクライナ避難民支援募金活動。
Nowar! 平和主義を守り抜く。



平日は毎日立ち回しています。
酒井大史都議も応援！



昭島市「助産院こもれび屋」で
産後ケアについて学ぶ。



教育現場の声を市政へ！
水岡俊一参院会長と志ともに。



子ども食堂でお手伝い。
市内にもっと増えろといいな。



立川駅で、女性デ－街宣。
吉田はるみ衆院議員も激励！

原ゆきプロフィール

1987年立川相互病院で生まれ、しし座B型、両親とも教員の家庭に育つ、4歳上に兄見影橋保育園に通う
若葉小、立川九中、錦城高校(41回生・野球部マネージャー)、都留文科大学文学部初等教育学科卒業
2010年～小学校教員(羽村市、杉並区)
2019年～衆議院議員 長妻昭 秘書
2020年 娘を出産(永井産婦人科)
2021年 2021年職場復帰、事務所スタッフとして衆院選を経験
2022年 立憲民主党 立川市政策委員
現在、パートナー、娘(1歳)と幸町に在住
夢育て立川子ども21プラン推進会議委員

趣味・・・
ヨガ・スキューバダイビング
好きな食べ物・・・
カレー、パッタイ(タイ料理)、蕎麦



立憲民主党は「子ども総合基本法案」を提出しました。

立憲民主党は3月1日、「子ども総合基本法案（正式名称：子どもの最善の利益が図られるための子ども施策の総合的かつ計画的な推進に関する法律案）」を衆院に提出しました。

本法案は政府の「子ども家庭庁設置関連法案」との並行審議を目指しています。

- 子ども子育て予算の倍増
- 子どもの権利を擁護する独立機関「子どもコミッショナー」の設置
- 子どもの意見表明権の確保
- 切れ目のない支援・・・対象は「すべての子ども」
- 児童手当・児童扶養手当の拡充
- 子どもの貧困対策



一人ひとりに
行き届く学校教育

子どものSOSを見逃しません

- ・普通学級の支援員増とさらなる少人数教育の実現
- ・ICT教育の専任サポートの充実
- ・不登校・いじめ・虐待問題支援体制(SSW各校常設)
- ・中学部活動の外部指導員・地域人材を拡充
- ・教職員の多忙化解消

教育予算を増やします



出産・子育て
しやすいまち

子育てママパパの声を届けます

- ・産前・産後ケア立ち遅れの解消
- ・学童保育待機児童問題の解消
- ・子育て支援事業・一時預かり保育の充実
- ・妊婦や子どもに配慮した避難所計画

サポート制度を
使いやすく



▲娘と

子ども・くらし・人権・平和を守りぬく



すべての人に
やさしいまち

平和を希求し、 個が大切にされるまちをつくります

- ・今こそ平和主義！一人ひとりの命を大切に守る
- ・性別・国籍等すべての差別解消
- ・子どもオンブズマン制度(子どもの権利保障)
- ・コロナ感染時に入れる市内の施設確保
- ・障がい・介護などケアする家族への応援体制

多様な個性の人たちが
地域で幸せに生きる



環境を守り、
持続可能なまち

次世代に託せる立川発の SDGsなまちづくりをすすめます

- ・脱原発。地域型エネルギーへの転換
- ・立川の豊かな水と緑を守る
- ・農業支援で地産地消、食料自給率アップ
- ・若葉小跡地の活用・・・市民の声を反映する！

自然を大切に、
豊かな未来をつくる

原ゆきの活動内容は随時SNSでも発信しております！皆さんのご意見もお寄せください。



原ゆき 立川

原ゆき事務所

〒190-0002 幸町3-34-3 ラ・ベレッツァフェリオ1階B号室
事務所携帯 070-9008-7455 メール harayuki0802@gmail.com

立憲民主党 立憲民主編集部
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-12-4 ふじビル3F
Tel.03-6811-2301 Fax.03-6811-2302

立憲民主党東京都第21区総支部
〒190-0022 東京都立川市錦町1-10-25 Y・S錦ビル1階
Tel.042-529-5155 Fax.042-529-5156